

報 道 機 関 各 位

熱海市市民生活課長

熱海市火葬場の被災状況について

1. 発災の状況

8月30日（金）	17:15	<ul style="list-style-type: none">・火葬業務委託事業者より轟音とともに、建物内部に土砂の流出を確認し、危険な状況となったため施設より退避、及び現場から避難をした。・発災前には、施設内に床面数センチ程度の浸水を確認していたとのこと。
同日	18:00	<ul style="list-style-type: none">・市民生活課職員2名により被災状況を確認する。 <p><被災状況></p> <ul style="list-style-type: none">・施設正面左手奥側より大量の水、土砂の流入を確認した。・施設前面の駐車場の半面に土砂の流入を確認した。・建物内部に流入した高さ1.2M～1.5M程度の土砂（へドロ状）の堆積を確認した。・堆積土砂の範囲は、1階告別ホール、収骨室等ほぼ1階部分の大半に堆積を確認した。

2. 今後の対応について

- ① 施設の復旧見込み及びその可能性を確認するとともに、これ以降の火葬対応について、静岡県広域火葬業務の仕組みを活用して対応する。

- ② なお、静岡県との連絡は調整できており、今後の火葬調整については、本日8月31日（土）より開始する。
- ③ 発災原因、施設復旧見込み等の詳細については、現在調査中。

（担当）市民生活部 小坪、荒田 0557-86-6008、6250